

事務事業名		赤崎中学校移転事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登録事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登録事業				
政策体系	政策名	03 豊かな心を育む人づくりの推進		事業期間		予算科目				
	施策名	15 学校教育の充実				会計	款	項	目	事業
	基本事業名	01 教育環境の充実				01	10	03	01	19
根拠法令				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓ 23 年度～ 28 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		事務事業区分				
所属	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課				A 政策事業 (B) 施設整備				
	課長名	江刺 雄輝				C 施設管理 D 補助金等				
	係名	担当者	電話	E 一般(A～D以外)						
			0192-27-3111							
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)						
東日本大震災により、被災して全壊した赤崎中学校を安全な高台へ移転改築する。 平成26年度 用地取得、支障物件移転、立木伐採、敷地造成工事着工 平成27年度 敷地造成工事、建物工事着工、隣接県道部道路築造(岩手県からの受託事業) 平成28年度 建物工事				総投入量 (千円)	事業内訳	国庫支出金	0			
					財源内訳	都道府県支出金	78,190			
						地方債	200,600			
						その他	876,593			
						一般財源	570,425			
						事業費計(A)	1,725,808			
					人件費	正規職員従事人数	2			
					延べ業務時間	4,430				
					人件費計(B)	17,720				
					トータルコスト(A)+(B)	1,743,528				

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
建物工事、隣接県道部の道路築造工事(県からの受託事業)		ア	校舎整備数
			棟
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
隣接県道部の道路築造工事(県からの受託事業)		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
赤崎中学校校舎		名称	
		単位	
		カ	校舎の面積
			m <sup>2</sup>
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		キ	
赤崎中学校が移転改築される。		ク	
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
安全で充実した学校施設が整備される。		名称	
		単位	
		サ	校舎の面積
			m <sup>2</sup>
		シ	
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	31年度(目標)	32年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	717,334					
		都道府県支出金	千円	80,967					
		地方債	千円	132,300	183,800				
		その他	千円	387,593	410,588				
		一般財源	千円	213,285	453,627				
	事業費計(A)		千円	733,178	1,846,316	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2				
		延べ業務時間	時間	1,200	1,200				
		人件費計(B)	千円	4,800	4,800	0	0	0	0
		トータルコスト(A)+(B)		千円	737,978	1,851,116	0	0	0
⑤ 活動指標		ア	棟	2	2				
		イ							
		ウ							
⑥ 対象指標		カ	m <sup>2</sup>	4,500	4500				
		キ							
		ク							
⑦ 成果指標		サ	m <sup>2</sup>	4,500	4500				
		シ							
		ス							

事務事業ID	1536	事務事業名	赤崎中学校移転事業
--------	------	-------	-----------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成23年3月11日の東日本大震災により、校舎が全壊したことがきっかけである。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	少子化や被災者の地区外への避難により、児童数が減少傾向にある。 地域住民の意向を尊重し、地域の防災拠点やコミュニティ施設としての機能を一体化した施設の実現をめざす。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	建設委員会等において、安全で豊かな学校を一日でも早く建設するように要望されている。

**2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価**

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつかないか？意図することが結果に結びついているか？ 学校施設の整備を進めることにより、義務教育の充実に結びつく。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 公立の学校建設なので市が行う。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 学校を建設するので、これ以上の追加・縮小はできない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 建設委員会等で地域との意見交換を行いながら事業を進めているので、これ以上の成果の向上余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 児童に対して安心・快適な学習環境を提供をすることが困難となる。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 工事の設計等に当たっては精査しており、これ以上の削減余地はない。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 特殊な業務であり、これ以上の業務時間の削減や外部委託はできない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 市の事業なので受益者負担はない。

**3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)**

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果																					
1 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 引越し、備品整備、開校催事対応等は学校教育課所管	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

**4 課長等意見**

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
1 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	所期の目的を達成し、事業を完了した。